

平成20年度コーチャー研修

研修の狙い・目的			
(1) コーチャーとして、最低限具備すべき条件として、社・所の現状を理解すると共に、安全・健康につき若年者・未習熟者の災害防止のため配慮すべき内容を理解する。			
(2) メンタル問題も指導者として理解すべき事項として、カリキュラムに導入。			
(3) 消費者金融、詐欺問題等の現状理解と事故防止の啓蒙を図る。			
(4) コーチングスキルの習得			
(5) 他社・他職場受講者との人脈づくり			
＜カリキュラム＞			
	時間割	研修内容	備 考
1日目	8:30～8:35	オリエンテーション	
	8:35～9:50	君津製鐵所の現状	
	10:00～12:00	安全・健康管理	
	12:00～12:45	昼休み	
	12:45～14:15	メンタルヘルス	産業医
	14:25～15:30	事件・事故防止	警察署
	15:40～17:00	職場が望む新人の育て方	ライン管理者
2日目	8:40～12:00	1. 新時代のビジネス環境と若い世代の特徴を知る	新人指導を行っていくに当たり、マクロ的な視野で何故新人指導が必要な企業を取り巻く環境や人材育成のトピックスの要素から考える。
		・企業を取り巻く環境 ・現代企業で求められているスキル ・成果評価とコンピテンシー開発 ・若い世代の特徴 ・自分の行動パターンを把握する	又新人＝若い世代の特徴を知ること、どのような育成をしていけば良いか、その前提となる方向付けを行う。
		2. 新人指導スキルのポイントを理解する	新人との信頼関係を築いていくためにどのようなコミュニケーションを取れば良いかをロールプレイを通して考える。
		・ロールプレイ: WIN-WINと信頼構築 ・OJTとは	
	12:00～13:00	昼休み	
	13:00～17:00	・新人に教えること(報連相・PDCA・正早安樂、他)	新人に指導していく内容や指導の仕方について、様々な場面を想定しながら考えていく。
		・新人指導のポイント(やる気を高めるほめる、叱る、他) ・創造的なコミュニケーション	
		3. コーチングスキル	新人のやる気を高め目標達成に導いていくために有効なコーチングスキルを習得する。
		・新人育成のテーマとOJT実施ポイント ・新人との関係を阻害するもの	またロールプレイなどを通して実践力を高める。
		・コーチングの特徴 ・コーチングスキル(聴く/質問する/フィードバックする/承認する/勇気付ける/アドバイスする/要求する)	
・YOUメッセージとIメッセージ ・ロールプレイング			
4. まとめ			